

「中学校の昼食に関するアンケート」の結果について

1 趣旨

横浜市では、中学校の昼食について、家庭からの弁当持参を基本とし、あわせて、学校で弁当やパンの販売を行っています。

今後、中学校の昼食を一層充実させるため、現状に加えて「栄養バランスのとれた温もりのある昼食」を販売することを検討しています。学校関係者や市民の皆様のニーズや要望などを把握し、今後の検討の参考とするため、「中学校の昼食に関するアンケート」を実施しました。

《参考》「栄養バランスのとれた温もりのある昼食」について、調査時点で想定した実施方法・内容

○実施方法

民間の調理施設で調理し、弁当箱に詰めて配達する方法(配達弁当)で実施

○実施内容

- ・家庭弁当との選択制
- ・昼食内容は ごはん・おかず(4品以上)・汁物・牛乳
- ・ごはん・汁物は基本的に温かい状態
- ・複数メニューから選択
- ・教育委員会の管理による栄養バランスなどに配慮した献立
- ・献立表(メニュー、使用食材、栄養価を掲載)に基づく予約注文

2 結果の概要

①「栄養バランスのとれた温もりのある昼食」の注文・実施

○全体の約7割が「注文したい／想定している内容や方法で実施した方がよい」と、実施を希望しています。特に、保護者、市民は約8割となっています。

(児童・生徒：62.0%、保護者84.4%、教職員55.5%、市民77.3%)

②「栄養バランスのとれた温もりのある昼食」の内容

○全体の約4割が「ごはん・おかずに加えて、汁物か牛乳が選べる」昼食が良いとしています。

(児童・生徒：38.5%、保護者46.5%、教職員31.1%)

③「栄養バランスのとれた温もりのある昼食」の値段・注文回数

○全体の約8割が「300円台」または「400円台」なら注文したいとし、注文回数では「週1～2日」または「月数回」が全体の約6割を占めています。

(値段「300円台」または「400円台」(児童・生徒：81.7%、保護者86.8%、教職員90.0%))

(注文回数「週1～2日」または「月数回」(児童・生徒：71.5%、保護者53.5%))

④汁物（単品）の注文

○全体の約5割が「注文したい」とし、「注文したい」と回答している方の中での注文回数は、「週1～2日」が約3割と最も多くなっています。
（「注文したい」（児童・生徒：52.9%、保護者54.3%）
（注文回数「週1～2日」（児童・生徒：33.4%、保護者28.4%）

⑤牛乳（単品）の注文

○全体の約4割が「注文したい」とし、「注文したい」と回答している方の中での注文回数は、「毎日」が約4割と最も多くなっています。
（「注文したい」（児童・生徒：34.3%、保護者40.2%）
（注文回数「毎日」（児童・生徒：36.1%、保護者53.4%）

⑥その他自由意見

○主な内容として、「学校給食を実施してほしい/実施すべき」との意見が524件※（全回答者6,493人の8.1%）、「献立の内容」に関する意見が415件（同6.4%）寄せられました。

※「学校給食を実施してほしい/実施すべき」524件の内訳

児童・生徒 57件(回答者2,802人の2.0%) 保護者 322件(回答者2,252人の14.3%)
教職員 10件(回答者659人の1.5%) 市民 135件(回答者780人の17.3%)

今回のアンケート結果などを踏まえ、年内には横浜らしい中学校屋食のあり方をまとめていきます。

《参考》調査の概要

1 期間

学校関係者：平成26年6月30日～平成26年7月3日
市 民：平成26年6月30日～平成26年7月14日

2 対象

学校関係者：小学校6年生から高校1年生までの児童・生徒、保護者、中学校教職員
市 民：ヨコハマeアンケート登録メンバー

3 対象者数及び回答率

区分	対象者数	回答者数	回答率
全体	8,700	6,493	74.6%
学校関係者	6,548	5,713	87.2%
児童・生徒	2,921	2,802	95.9%
小学校6年生(18校)	612	602	98.4%
中学校1～3年生(18校)	1,968	1,875	95.3%
高校1年生(9校)	341	325	95.3%
保護者	2,921	2,252	77.1%
小学校6年生保護者(18校)	612	552	90.2%
中学校1～3年生保護者(18校)	1,968	1,412	71.7%
高校1年生保護者(9校)	341	288	84.5%
中学校教職員(18校)	706	659	93.3%
ヨコハマeアンケート登録メンバー	2,152	780	36.2%

お問合せ先

教育委員会事務局健康教育課担当課長 梶原 豊 Tel 045-671-3687